

ごあいさつ



本市は、木場潟や東部丘陵地の水と緑、千景に値する日本海の落日など、美しい自然景観に恵まれた都市であります。また、広い市域に点在する集落や中心市街地には、那谷寺や天満宮などの古刹や伝統的な街並みがたたずむ一方、空港に代表される現代都市景観も有しています。

新しい時代は、地方分権が進み都市間競争が一層激しさを増すと予想される中、現代の都市づくりには、そこに住む私たち自身が都市本来の個性を見だし、さらにその上に新しい魅力を上乗せしていくという自覚と努力が求められています。

こまつまちなみ景観賞は、こうした都市の表情を醸し出す建築物等について、市民の関心をより深めていただこうと、昨年度からはじめたもので、今年度からは、関係諸団体の御協力を得て実行委員会により運営してまいりました。今回は、昨年を上回る応募の中から、小松のまちなみにふさわしい優秀な5点が受賞されました。

今後とも、本市の財産である伝統・文化や自然を基に、次代が望む現代性・都会性をも併せた表情豊かな都市となるよう、市民の皆様方とともに取り組んでまいりたいと思いますので、より一層の御理解と御協力をお願いいたします。

こまつまちなみ景観賞 実行委員会会長

小松市長 西村 徹

趣 旨

日ごろ何気なく眺めている街の風景。ちょっと目を凝らして見れば「ステキだな」と感じる街並みやオープンスペースなどに不思議と潤いと安らぎを覚えるものです。

「こまつまちなみ景観賞」はまちづくりの取組みとして、さらに都市景観の向上と市民のまちづくりに対する意識の高揚を図ることを目的として、小松の自然、風土に調和し優れた都市景観づくりに貢献している建築物等を選び、それに携わった人たちを顕彰するものです。

表彰銘板

実行委員会では、こまつの優れたまちなみ景観に対して、広く市民に周知するため、受賞された施主の方々に、九谷窯元工業協同組合作製の「九谷焼の銘板」を贈呈しています。



第1回受賞 本折ミニパーク